

英語の勉強法



授業の受け方

- (1) 休み時間の間に教科書、ノート、ファイルなどの学習用具をきちんとそろえて授業に臨みましょう。
- (2) 先生の話はしっかりと聴き、集中しましょう。
- (3) 英語の授業では活動があります。しっかりと体と脳を動かし、体全体で英語を習得するように心がける。参加すること、いつでも自分のこととして考えること、表現してみることが大切です。
- (4) 英語の聞き取りは完璧でなくてもよい。知っている単語を聞き取り、わからない単語などは推測する
- (5) わからないところや質問があれば、遠慮なく先生に聞いたり、辞書を活用したりすると語彙力が伸びます。
- (6) 英語は英語でお互いの意志を伝え合う（コミュニケーションができる）ための学習なので、英作文や英会話の際には間違いを恐れることなく、積極的にどんどん英語を使いましょう。

家庭学習の仕方

※定期的に少ない時間でも、毎日継続して学習することが語学にとっては重要です。

- (1) 様々なデジタル教材を大いに活用しましょう。予習・復習の自主学習に役立ちます。デジタル教科書を活用して、単語の練習や音読、リスニング問題に挑戦しましょう。World Classroom を使って、何度も音声を聞いて音読をしましょう。繰り返すことで正しい発音で読めるようになります。eboard やタブドリ Live! でドリル学習を使って文法問題に取り組みましょう。
- (2) 授業で習った英単語や熟語をその日で覚えるようにする。ノートなどに書きながら覚える。その際、発音しながら覚えるようにすると、記憶の効果は上がるといわれています。読めない単語は先生や友達に聞いたり、辞書で調べたりしましょう。
- (3) テレビやラジオの英語番組を利用するのもよいです。NHK テレビ・ラジオの英語講座は、さまざまな番組があり、おすすめです。見逃しても再送で見る・聴くチャンスがあるという利点もあります。
※本屋に行くと、CD 付テキストも購入できます。
- (4) 英語の歌や英語が話されている映画を意識して見て学習してもよいです。CD、You Tube や DVD など、自宅にしながら英語のシャワーを浴びることができます。

テスト勉強の仕方

- (1) テスト範囲の教科書、ノート、ワーク、ファイルなどを徹底して何度も復習しましょう。
- (2) テスト範囲の単語、熟語を完璧に覚える。その際、例文を通して覚えると効果的です。
- (3) Key Sentence や教科書の本文を何度も音読し、頭に入れましょう。
- (4) 習った文法事項や表現を使って、身近なことを書いてみる。
- (5) 日頃の授業を真面目に受けることや家庭学習の積み重ねが威力を発揮します。

受検勉強の仕方

- (1) 過去問を何度も解いてみる。時間配分やリスニングの難易度や時間を体得する。
- (2) 受検用の単語・熟語集、文法集などを用意し、同じ参考書や問題集を最低3回は繰り返して勉強する。

There is no royal road to learning.
(学問に王道なし:勉強は一夜漬けでできる物ではない)